

広島ソーシャルデザイン2015 中山間地域で、100年続く種をまこう!

里山・里海
 リレーシンポジウム in

広島

今年度、県内7カ所で開催してきたリレーシンポジウム。8回目となるファイナルは広島市で開催します。
 中山間地域が持つ可能性に触れ、あなたもふるさと広島を考えるきっかけ作りをしませんか?

日時

平成27年 **12月26日** 土 13:30~18:00
 (開場12:30)

参加費無料

※第2部ワークショップは申し込みが必要です。詳しくはウラ面へ

主催



広島県

会場

広島県民文化センター(広島市中区大手町1-5-3)

アクセスマップはウラ面へ

共催



呉市



三原市



府中市



三次市



廿日市市



安芸太田町



神石高原町

協力：株式会社日本政策金融公庫、特定非営利活動法人ひろしま NPO センター、株式会社広島銀行、株式会社もみじ銀行

第1部

スペシャル
 セッション
 (13:30~15:30)

テーマ「中山間地域が担う、広島の未来」

広島で芽吹き始めている未来の種。地方と楽しく向き合い、全国の若いソーシャル・リーダーを応援する月刊『ソトコト』の指出一正さんを水先案内人として、中山間地域の里山・里海に眠る可能性を引き出し、一人ひとりがこれからできることについて、ゲストの皆さんに語っていただきます。

定員
350名

中四国エリアを中心に、全国でその活動が注目されている経験豊かなゲスト陣



牧 大介氏

(株式会社西粟倉・森の学校 代表取締役)

森林・林業、山村に関わる新規事業の企画・プロデュースなどを各地で手掛けてきた。2006年から地域再生マネージャーとして西粟倉村に赴任し、2009年、株式会社西粟倉・森の学校を設立。



阿部 裕志氏

(株式会社巡の環 代表取締役)

現代社会の在り方に疑問を抱き、人間らしい生き方の確立を目指し大手自動車メーカーを退社。2008年、島根県隠岐島の海士町へ移住し株式会社巡の環を立ち上げる。2011年4月より海士町教育委員。



新里 カオリ氏

(立花テキスタイル研究所 代表)

理想的な綿花の栽培ができる尾道市向島に出会い、2008年に移住。NPO法人工房のみち帆布を母体とした立花テキスタイル研究所を開設。地域資源を活かした商品研究、開発・販売を行う。



湯崎 英彦 (広島県知事)

通産省(現経済産業省)を経て、2000年に起業。2009年より現職。



指出一正氏 (雑誌月刊『ソトコト』編集長)

地域若者チャレンジ大審査委員。ひろしま里山ウェブ拡大プロジェクト統括メンター。

第2部

ワークショップ
 (15:45~18:00)

ひろしま・つながりカフェ

今、ひろしまで胎動する地域の実践者たちと繋がり、意見交換していただく、ワールドカフェ形式のワークショップを開催。ゲストと共に地元で起きているソーシャルな活動に触れてください。(※参加多数の場合は先着順とさせていただきます。)

定員
40名
 ※要申込



過去の開催風景

第1部のゲストも参加!

アクセスマップ

電車 広島電鉄「紙屋町西」駅から徒歩3分

バス 広島バスセンターから徒歩3分



※会場周辺に駐車場（有料）がございますが、台数に限りがあり、混雑も予想されますので、できるだけ公共交通機関でお越しください。

第2部 ワークショップ参加申込書

～いずれかの方法により、期限までにお申し込みください。～

申込期限	平成27年12月23日(水)
F A X	太枠内に必要事項を記入の上、082-249-3178 まで送信してください。
Eメール	メールアドレス：hiroshima@csri.jp まで メール本文に以下の必要事項を記入の上、件名を「里山・里海リレーシンポジウム in 広島」として送信してください。

フリガナ			
お名前			
性別	男性・女性	年齢	歳
ご職業			
電話番号	()	—	
メールアドレス	@		

※入力していただいた個人情報は適切に管理し、シンポジウムのご案内目的以外では使用いたしません。
※参加の可否は、お申し込み受付後、3営業日以内にお知らせします。

FAX 番号はお間違えないようご注意ください。
FAX:082-249-3178